

暑くなったり、急に涼しい日があったりと、体調を崩しやすくなる時期。風邪などひいてしまった人もいのではないだろうか。ところで、道路で「カーッと」タンを吐くおじさんを見るのは1年中のことだが、ここで疑問。おじさんは、なぜ道路でタンを吐くのか。本来、タンは年齢、性別にかかわらず出るのに、「おじさん」になると、単に「羞恥心」がなくなるだけのことだったりして？

耳鼻咽喉科の「慶友銀座クリニック」大場俊彦院長に聞いた。

「老人になつてくると、タンが多くなる傾向はあります。健康な人はあまり変化がないかもしれませんが、一般的に、加齢によつ

オヤジはなぜタンを吐くのか？

て肺の機能が落ちてくるし、肺そのものの弾力性も衰えてくるんですよ」

また、タンの量には基本的に性差はないそうだが、男性のほうが外で働いている人が多いことから、

長時間オフィスにいること、喫煙者が多いことなどもあり、大気汚染にさらされていいる影響もあるのだとか。

「タンの増えるいちばん大きな原因は、やはり喫煙です。慢性気管支炎がひどくなると、慢性閉塞性肺疾患になる人は、男性が多いとさ

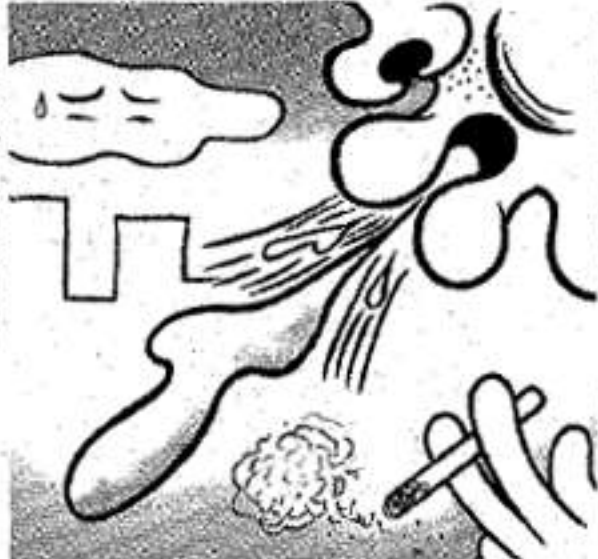


イラスト: mesopo

タンを出し

たことがない人、タンが出せない人もいるほどなのだから。

確かに、女性は周りの目を気にして「カーッと」をやりにくいのかも。でも、となると、タンを出さずに体の中に入れておくことになるわけで…。あまり良くないことだったり？

「本当はタンは早く出したほうが、早く風邪なども治ります。出せないという治りが悪いんですよ」

道路で「カーッと」は良くないけど、タンを体外に出すことそのものは、回復への近道。こっそり人目のないところで「カーッと」しましょう。

年をとると肺機能が低下